

①グループ：生活道路環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

## ①グループ：生活道路環境分科会

### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

#### 1) 道路

- ・青柳団地のハケ上の道路が一方通行で使用しづらい。拡幅が必要。
- ・矢川駅南側から甲州街道まで、道路が狭い。20年前に整備すればよかった。公園がない。区画整理が必要。6m道路がほしかった。
- ・南養寺、一小の北側の道路整備が必要。
- ・石田街道は通学路として歩道が狭い。
- ・都市計画道3・4・3号線は石田街道までいいのではないかと。石田街道から都市計画道3・3・15号線までの区域はハケを通るので不要。
- ・南部地域全体に車イスは不便。6m道路の整備が必要。
- ・甲州街道から千丑道へ右折できないか。
- ・石神道の整備が必要。スクールゾーン検討。南北交通の抜け道となっている。退避所を広くするとそれを知って車が多くなる。退避所を広くしてほしい。
- ・インターチェンジ入り口付近の歩道橋のあるところは横断道路が必要。
- ・くにたち南市民プラザ前の通りが抜け道になっている。

#### 2) コミュニティバス

- ・青柳1丁目地区は、コミュニティバスの本数が少ない。
- ・青柳団地までコミュニティバスを通してほしいが一方通行のためできなかった。
- ・甲州街道中南地区にコミュニティバスが入れない。

#### 3) その他

- ・矢川通りを境に六小と一小で子供会が分かれる。
- ・泉4丁目地区はあまり人が住んでいないため防犯上も問題。
- ・南区、清化園跡地が計画に入っていない。
- ・清化園跡地利用による周辺への影響。

### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

#### 1) 生活道路

- ・セットバックした部分の舗装を行う。
- ・道路にはみ出した樹木の枝の剪定
- ・石田街道の歩道が狭い。セットバックではなかなか整備が進まない。
- ・石神道と甲州街道との交差点の停止線位置を待避所まで下げてほしい。（石神道は狭あいであるため対向車とのすれ違いでトラブルが多い。地元の人退避場所で信号待ちしていても、知らない車は待っている車を追い越して前へ出てしまう。市と共に警察へ要望しているが受け入れてもらえない。）
- ・南部をどうしていくか、そのためにどうやって道路整備をしていくかを考えていく必要がある。
- ・石田街道は午前と午後で一方通行としてでも歩道を広げてほしい。
- ・立派な道路は無くてもよい。生活上使いやすい道路が必要。

#### 2) 都市計画道路

- ・都市計画道路の整備は、問題のあるところを検討し集中的に整備していく必要がある。
- ・日野バイパス沿道に桜を植える。（南部地域にも国立の特色を）

#### 3) その他

- ・矢川駅周辺の商店の活性化。
- ・南武線の高架化。
- ・矢川駅前の区画整理。
- ・今抱えている問題からまず解決していく。
- ・道路は車優先ではなく人間優先で考えるべき。
- ・コミュニティバスの不便を改善
- ・南部地域は、産廃、流通、迷惑施設等があるが、工業系の地域もあり北部と同じような整備ではだめだと思う。
- ・南部地域には谷保交番しかない所以他にも交番を設置してほしい。

②グループ：生活道路環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

## ②グループ：生活道路環境分科会

### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

- 1) 狭あい道路について（石神道）
  - ・南部を知らないと道に迷う。
  - ・消防車も入れない。（道を確保することが重要）
  - ・狭あい道路を改善していくことが最重要
- 2) 日野バイパスの影響で他の道がどうなったかを知りたい。（抜け道への対策）
- 3) 南部開発
  - ・上位計画があるから行うという考え方は良くない。
  - ・今、生活している人がどうしたいかが重要（安全等について）
- 4) 都市計画道路3・3・15号線関係
  - ・市は手助けする形で開発を進めるべき。
  - ・開発を進めたくない人もいるので市民中心に進めるべき。
  - ・道路が出来ることによって地区が分断する。
  - ・コミュニティが形成されない。
  - ・区画整理とセットで地域のコミュニティを形成してほしい。（子どもたちが外で遊べるように）
- 5) コミュニティバス
  - ・利便性を考えるべき
  - ・甲州街道（国立駅に行けるようにしてほしい）
- 6) 都市計画道路3・4・3号線（計画をなくすべきか変更すべき）
  - ・青柳崖線と重複している部分あり。
- 7) 農地、緑の保全すべき

### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

- 1) 狭あい道路
  - ・必要のない開発はせず、狭あい道路の改善を最優先とする。
  - ・赤道のつけかえ等をもっと活用する。
  - ・生活向上のために乱開発するのではなく、人が住む（自然を守り、いやしを求める）ことを考えて道路をつくること。
  - ・道路に優先順位をつけて具体的に策を講じるべき。
  - ・市は優先して整備すべき道路を提案し市民と話し合うべき。
  - ・消防車が入れる道路、避難しやすい道路の整備
  - ・住民が最低限必要な道路を優先して整備する。
- 2) 農地の保全
  - ・残すべき農地は保全していく。（南部の中心になると思う）
- 3) コミュニティバス
  - ・行事案内、市内散策、1日フリーパス券、買物利用、通院案内等用途や目的に沿ったルートづくりをする。
  - ・市役所ルートから北ルートへ乗り継ぎできるようにする。
  - ・利用している人が少なすぎるため、市内を紹介するプラン等を作りPRする。
- 4) その他
  - ・都市計画道路3・3・15号線の進捗状況を具体的に知りたい。
  - ・基本的ニーズが満たされていれば人類の発展とは、私たちが人間的により大きくなることであって過分に所有するものではない。（地球憲章）

③グループ：生活環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

### ③グループ：生活環境分科会

#### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

##### 1) 道路・交通の問題

- ・南部で市場の存在感があまりない。市場の解放でまつり等実施している。もっとPRしたい。小中学校の職場体験をしている。
- ・計画道路は街の活性化につながり必要と思うが、通学路の安全が第一。
- ・七小の通学路で歩道橋がない。
- ・日野バイパスでの事故が多い。大きい道路が通れば事故も多くなる。安全を考えてほしい。
- ・南部生活道路は整備の検討が必要と思う。
- ・都市計画道路  
国立は狭いわりに道路面積が多い。環境問題と重なる。排気ガス、大気汚染の問題が考えられる。
- ・国立では、都市計画道路は通過交通と考えられる。近隣住民の健康等が問題になる。
- ・計画では自然環境、湧水を残す計画としたい。
- ・コミュニティバス  
みのわ通り南部分が一方通行のためバスが入れない。奥でUターンできるようになれば青柳南団地に近くなり、利用しやすくなる。
- ・石神道はとても細いのに小中学校の生徒が多いので問題と思う。
- ・道路は通過だけなのか？（市場やインターがあることから通過だけではない）
- ・周辺自治体のCO2のデータがほしい。

##### 2) 南部地域の緑の問題

- ・南部地域には田んぼや畑が広がっていてホッとできる地域だ。
- ・南部地域の産業はどうなっているのか。
- ・地域で作った野菜を食べられる。（地産地消の推進）
- ・緑を残すことができないのか。
- ・緑地を残せばCO2等の環境にも良いと思う。
- ・地元農家では地元産野菜を直売所で販売し頑張っているところもある。
- ・個人の努力だけでは田畑を残すことはむずかしい。
- ・都市農業の振興のため農業を守る市の施策はあるのか。

##### 3) その他

- ・給食センター建替え問題。（用地確保は大丈夫なのか。清化園跡地とか良いと思うが）

#### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

##### 1) 道路

- ・裏通りの拡幅
- ・車のための道路と歩行者のための道路を分けることはできないか。
- ・都市計画道路の問題として、三多摩のぜん息率が高くなってきている。道路をつくるには事前調査が必要である。
- ・道路は通学路が分断される等子供への影響がある。必要な道路なのか再検討し、今ある道路をうまく使うべき
- ・子ども、身障者、お年寄りが安心して通れる道の確保（外国ではきちんと分離できている所がある。）

##### 2) 交通

- ・みのわ通りの甲州街道から南側の道路をコミュニティバスのルートに入れる。現状は一方通行だが、バスのみ逆行可にしたらどうか。
- ・カーナビの普及で抜け道を誰でも見つけることができるため、近隣住民以外の車の進入の問題がある。
- ・学校周辺の交通量調査を行っているか。
- ・車のために道路を拡げる必要はないのではないか。
- ・七小前の歩道に車が乗り上げる。待避所として空地が使われてしまう。
- ・大通りをさけて生活道路に車が入り事故が増加している。車が通り抜けにくいように道路形状を工夫する。
- ・石神道、南京亭そばの道が危険であるとの認識している。通過車両をシャットアウトし、生活車両のみ通行可とする。（スクールゾーン化するより良いのでは）
- ・一小の通学路は道路が狭い。子どもが横に並んで通学する。スクールゾーンを設置してはどうか。
- ・七小の通学路はスクールゾーンを実施しているが、その時間以外では一小と同じような問題が起こっている。

##### 3) 公園

- ・府中用水、湧水南側の農地の宅地化が進んでいるが、親水公園として整備したらどうか。かつては子どもの遊び場だった。
- ・城山公園の緑は、公園化するより自然な形で活かすべき、観光客の回遊性を高める。
- ・公園の数が少ない。空いている土地を子供の遊び場として提供したらどうか。

##### 4) 農地

- ・竹藪の整備をしてほしい。夜間暗くて危ないので通行時にのみ照明がつくようにしたらどうか。
- ・田畑面積が減少している。
- ・農業塾から次の世代に何か伝えることができたらよい。苺狩りや芋掘り、梨狩りは後継者がいなくなるとできなくなる。
- ・梨園の保護は市でできないのか。後継者を増やすには収入の保障をどうフォローするかが課題と思う。
- ・家庭菜園、農園の活用はできないか。
- ・緑地の維持には地主の事情もあるが、トラスト運動の企画などでできるのではないか。

##### 5) 施設

- ・児童館を設置してほしい。既存の児童館は遠い。下谷保の施設を部分的に児童施設として活用できないか。
- ・給食の地場野菜はおいしくいただいている。
- ・給食センター老朽化のため、新しい給食センター用地の確保が必要。
- ・清化園跡地を給食センター用地としたらどうか。または農地と市場にして生産物を販売したらどうか。（交通量の増加の問題が発生するが）

##### 6) その他

- ・南部地域は空地が多く残る土地と認識している。先を見据えて土地区画整理を実施すればよいまちづくりができる。

④グループ：生活環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

## ④グループ：生活環境分科会

### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

#### 1) 安全・安心

- ・南部の交番の計画は土地もあるのに全くできていない。富士見台の交番が最寄りである。数が少ないのでパトロールも少ない。日野バイパスができて高速を利用する大型車が昼間に路上駐車していて、コンビニなどで接触事故が増えている。
- ・会社や工場が多いので、夜に人通りが少なく治安が悪い。
- ・ハケで崩れかけているところがあるので早く整備してほしい。
- ・東側のハケ付近は夜街灯が少ないので明るくしてほしい。

#### 2) 交通

- ・甲州街道の高速インター入口付近の歩道橋を七小の子供たちが通学する際、渡った後のスクールゾーンまでの数mが歩道が狭く、自転車ともすれ違えない。
- ・泉町付近のバスが1時間1本で遅い時間になると矢川駅が終点になるので利用しづらい。
- ・多摩川沿いの道路の交通量が増えて（特に大型車）信号が無くスピードを出しているのが危ない。
- ・南部の東側の地域にバスが無い。

#### 3) 施設関係

- ・ママ下湧水付近の道路が整備されて、車が多くなり子供たちが湧水でしか遊べなくなった。
- ・城山など自然を活かした遊び場を残してほしい。通学路が狭いので何とかしてほしい。
- ・子供も大人も利用できるようなスポーツ施設が少ない。
- ・南部にばかり養護施設のようなものが増えている。

#### 4) その他

- ・自然を残してほしい地区と整備してほしい地区とをきっちり分けてほしい。

### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

#### 1) 交通

- ・歩道と車道をきっちり分けてほしい。
- ・石神道のような車が離合しにくい狭い道路は一方通行にしてほしい。
- ・狭い道路は時間帯で車両通行止めにしてほしい。そのためにも交番をつくらしてほしい。
- ・理想としては大学通りのように車、自転車、歩行者が通行できるようにしてほしい。

#### 2) 開発

- ・自然を残すには、中央道付近等に住宅が次々と建ってきているので何らかの規制をしないといけないと思う。
- ・北部には土地がないので南部で開発されるのは仕方ないが自然を守る区域を決めてほしい。

#### 3) 公園

- ・ヤクルトの裏から府中用水まで連続した散歩道を整備する。
- ・ヤクルトの前の歩道を整備していたが、ハケ周辺も一緒に整備してほしい。
- ・多摩青果の裏のように府中用水沿いを散歩道として整備してほしい。（昔のイメージを残してほしい）

#### 4) 緑や農地の保全

- ・昔のように六小の裏の矢川にホテルが自然に戻ってくるようにしたい。
- ・みんなが行ける自然の目玉がほしい。
- ・都心ではみられないような生き物がいる場所を残していく開発をしてほしい。
- ・地区計画区域のように生垣を設ける規制を作れるとよい。
- ・自然の散策路がどのような形で残っているのかがわかる地図がほしい。
- ・用水の経路図がほしい。
- ・散策路の地図や用水の経路図を参考に自然を残す区域を決めていきたい。
- ・地元で子ども達が農業等を通して食べ物等を作る過程を学べる場所があると良い。

#### 5) その他

- ・市からどのようにしたい等の提案がないと意見の言いっ放しになってしまう。
- ・他の市では会社と社宅が一緒になっているが国立では工場だけが密集してしまっている。
- ・現在も次々と住宅や工場等が建ってきているので、市として大まかな枠組みを決めないとどのようにしたらよいかわかりづらい。
- ・南部にプール等の遊べる施設を作してほしい。
- ・南部地域の市民アンケート結果を知りたい。



⑤グループ：自然環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

## ⑤グループ：自然環境分科会

### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

#### 1) 緑の保全

- ・公園の枝の剪定をしてほしい。
- ・矢川台団地の中に（5号棟あたり）みどりを増やせると思う。
- ・住んでいる土地の良さを子供へ伝えたい。ハケの緑は個人の土地なので、子供たちが歩いてよい場所を明確にしてほしい。学校の授業でも利用している。水路もそのまま残してほしい。
- ・安全のため城山公園に照明をつけてほしい。子供が安心して遊べるように。
- ・体験水田は貴重なので維持してほしい。
- ・管理する人手がいる。
- ・ママ下湧水のところは昔モクズガニがいた。都市計画道路3・3・15号線の立体交差化でカニもいなくなってしまった。（東京農大の学生が水路の生物を調査していたので資料があるかもしれない）
- ・ハケの崖線の樹の丈が高くなっている。昔はまきに使ったりしていたから切っていたが、高くなると手入れがしづらくなるので少し怖い。
- ・市にも協力いただいて、屋敷林等は景観として重要なので保全すべき。しっかり人が手を入れて管理していかなければならない。
- ・剪定はシルバー人材も含めて対応してほしい。
- ・ただ手を付けないで残すということではなく、全体の屋敷林として設計等もしながら長い目で維持していくことが必要。
- ・城山公園は、キツネノカミソリが生えるから下草を刈らないというが、下草は刈らないといけない。
- ・公園の管理は、制度をはっきりさせてくれれば自治会でもできると思う。

#### 2) 通学路

- ・2小の通学路の郵政研修所東側の通りは歩道が狭い。
- ・矢川上公園の5差路は6小の通学路で、危険なので信号を付けてほしい。
- ・学校付近の安全な道路整備、特に甲州街道の歩道拡幅が必要。
- ・住宅街の中の細い道を子供が通るので、他人の土地をかすめているのではないかと心配。（子供が中に入っても住民はそれほど気にしないと思う）

#### 3) 農業

- ・生産する立場として、近隣住民の理解を得ないと作業がしづらい現状。農道にトラクターを止めることにも苦情がくる。
  - ・煙に対してもモミガラ等は燃やせない状況。

#### 4) その他

- ・富士見台3丁目は学区が2つに分かれている。学区と自治会が分かれコミュニティが取りづらい。
- ・昔広い遊園があったが、ポンプ場のために狭くなった。空いている土地を有効に使うなどして広場を広くしてほしい。（国立台）
- ・集会所を造ってもらったが、年寄りが使うため、トイレを洋式にするなどの改善をしてほしい。また、テレビが壊れたままになっている

### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

#### 1) 土地区画整理等

- ・地権者が負担して5地区の土地区画整理事業を行ってきた。現在進みつつある事業もある。
- ・土地区画整理は税金の増加につながっている。
- ・インターチェンジ周辺の整備により税金を増やしてはどうか。
- ・矢川駅南口（地元は困っている）
- ・土地区画整理は有効な手法である。まだ実施していない地域でも取り組むべき。ミニ開発よりも法に基づく土地区画整理の方が確実に緑の創出が可能。

#### 2) 緑の保全

- ・湧水とハケは必ず保全すべき。
- ・自然、緑、川の定義が必要。
- ・自然は人が手を入れてこそ価値がある。新たにつくるのではなく、つくり変えることもひとつの選択肢。

#### 3) その他

- ・計画は多くあるが、資金がないため実現していない。
- ・地権者の意見と非居住者の意見の違いをとらえて認識するべき。
- ・企業誘致のためにも、用途の変更が必要ではないか。
- ・市は決めたことはしっかり実現してほしい。
- ・市の担当者はがんばってほしい。
- ・市と地権者の協力体制をつくる。

⑥グループ：子育て環境分科会

話し合いの結果

第2回市民検討会：1月31日（土）

話し合いのテーマ：南部地域の課題について

第3回市民検討会：2月25日（水）

話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

## ⑥グループ：子育て環境分科会

### 第2回市民検討会：1月31日（土） 話し合いのテーマ：南部地域の課題について

#### 1) 道路

- ・石神道のこと（石の神様が天満宮にあった）  
地元の車ではない車両が多い。  
4軒の協力で退避所ができたが一時的な解決。  
甲州街道の通過は減った。一方通行などの要望あり  
交通事故が心配 早急な対策が必要
- ・道路整備が遅れている。（国道、都道、市道）
- ・府中市では道路が安全だった。（遊歩道やまっすぐではなく緩やかなカーブ）
- ・通勤路も危険なところがあるいくつかある。
- ・通学路のこと  
ハケ（暗くてあぶない）  
甲州街道の歩道がせまい。7小の通学路の歩道橋、通学路に通過交通が多い  
通学環境としてよくない。子どもが安全に通れるように整備してほしい
- ・道路や施設（安全な生活しやすい道路を）
- ・日野バイパス等は、自然を破壊して造ったのに使いづらくなった側面がある。（予測と検証が必要）
- ・さくら通りが広がるのは不安。（5小も関係するのでは、全市的に知らせる必要があると思う）

#### 2) 公共施設等

- ・児童館が遠い
- ・南市民プラザもエリアによっては行きにくい。
- ・施設のバランスが悪い。
- ・プールがない。
- ・子どもが利用できる公共施設が少ない。
- ・住まいの近くに公園がない。（他市の公園を利用している）
- ・南部と北部の差が大きいのは何故か、もっと計画的に整備すべき。地権者と協力して行ってほしい。
- ・幼稚園では地域の田畑などを体験したりして良いと思うが、反面近代的な面（設備）はあまりできていない。

#### 3) その他

- ・治安が心配。交番が遠い（カバーしきれているのか）
- ・街灯が少ない。パトロールが少ない。
- ・分科会のテーマに関するMAPがほしい。

### 第3回市民検討会：2月25日（水） 話し合いのテーマ：南部地域の目標・将来像について

#### 1) 道路

- ・通学路、日野バイパス、子どもが安心して歩ける道
- ・歩道を広く。（特に甲州街道）
- ・通過交通が国立市の中心部を通らないように整備する。
- ・居住者のみを使用できるような制限を設ける。
- ・居住者に迷惑をかけない規制を設ける。
- ・歩道を広く取った南北に抜ける道路の整備
- ・車を通さない道というより、車が通れるような広い道を整備
- ・車のスピードを抑えるような凹凸のある道路とする。
- ・学校周辺の道は時間帯で車を規制する。
- ・石神道の問題はなかなか改善されないもので、これからも長く付き合う問題と思う。
- ・狭あい道路は車がすれ違える4m～5mの道路の整備
- ・畑に面した狭い道は農地をセットバックして拡幅を推進。（お金をかけない方法を考えて整備する）
- ・すでに狭あい道路ぎりぎりに家が建ってしまっているのは問題

#### 2) 公園

- ・子どもが遊べる広い公園（広場）の整備
- ・これ以上開発せずに田畑等を残してほしい。その中で子どもが遊べればよいと思う。
- ・谷保はすでに公園等は多く存在しているので新しく造ることを優先したくない。
- ・使用者による器物破損や盗難等の問題もあるが、学校の解放を増やしてほしい。
- ・校庭や園庭を開放してもマナーの悪い人がいると管理が大変という問題がある。シルバー人材やボランティアを活用して管理していけないか。
- ・自然の豊かな公園、遊具のある公園など明確な特色や目的を持った公園を造る。
- ・郷土館なども子どもの居場所になるような施設にする。（入口がわかりづらい）
- ・学校の解放は不審者対策が影響する。また夜間学校を開放すると中高生のたまり場になる。
- ・寺之下親水公園は、管理ができていないため、夏になると草が生い茂ってしまう。
- ・泉第2公園は新しいが管理できていなくて草が生い茂ってしまっている。
- ・市は上之下公園の管理ができていない。
- ・公園をつくっても市が管理できない。
- ・谷保緑地に行こうとは思わない。
- ・既存の公園を改善していくことが必要。
- ・高齢者のための公園も必要。

#### 3) 市と企業等の協力

- ・東京女子体育大学は女子大でも解放が全くできないわけではない。市と協力してやればよい。グラウンドの解放は難しいが、中庭、体育館は解放できる可能性がある。
- ・東京女子体育大学では教授や学生が走り方講座やダンスの指導イベント等様々な活動を行っているが参加者は少ない。市と協賛してPRを行い参加者を増やせばよい。
- ・ヤクルト研究所や倉庫、大学、市場等に子どもが体験や見学できるようになればよい。（市と企業の協力）
- ・体育大のイベント（講座）を市報、教育委員会、児童課を通じてもっと学校等へPRしてほしい。子どもの土曜日の使い方や居場所になる。
- ・大学では、ソフトボールのコーチの派遣等もやっている。

#### 4) その他

- ・金のかかる問題と金のかからない問題を分けて考えた方がよい。
- ・南市民プラザの照明は夜間、休館日でもないのに暗い。周辺の街灯も暗いので、せめて玄関やロビーの明かりをつけて防犯に役立ててほしい。
- ・南市民プラザの多目的ホールも空いているときは子どもに開放してほしい。

# ①グループ：生活道路環境分科会

## 南部地域の課題

道路が狭い

- ①青柳団地のハケ上道路
- ②矢川駅南側から甲州街道までの範囲
- ③南養寺、一小的の北側
- ④石田街道の歩道
- ⑤石神道

道路の新設

- ①インターチェンジ入口付近の歩道橋がある個所の横断道路

都市計画道路の3・4・3号線（見直し）

- ①都市計画道路3・4・3号線は石田街道まで（石田街道から西側は不要）

コミュニティバスの不便

- ①本数が少ない（青柳1丁目）
- ②不通（大字青柳字甲州道中南地区）

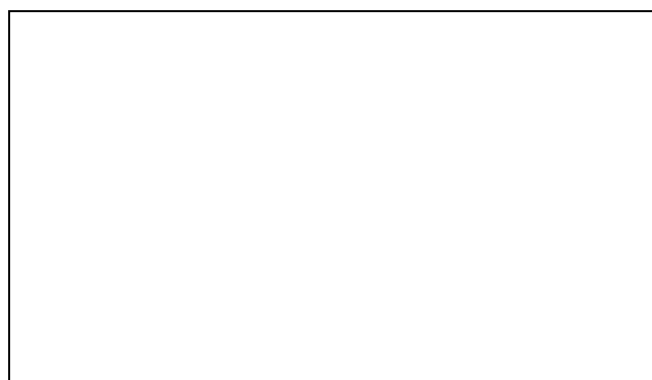
防犯

- ①交番の設置

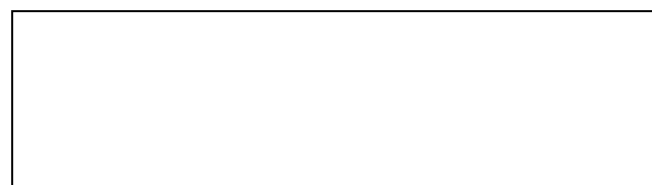
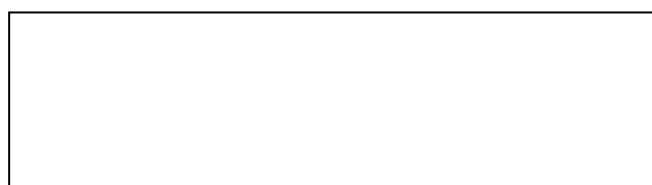
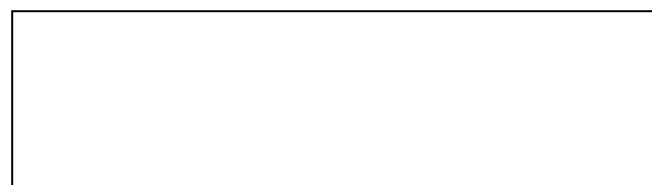
①矢川駅前の区画整理

- ②矢川駅周辺の商店の活性化
- ③南武線の高架化

## 手段・方法



- ・セットバックした部分の舗装
- ・道路にはみ出した樹木の剪定
- ・石神道の停止線位置の変更
- ・石田街道の時間帯による一方通行化
- ・日野バイパス沿道に桜を植樹
- ・都市計画道路の問題箇所は検討し、集中的に整備



## 南部地域の目標・将来像

生活上使いやすい道路  
都市計画道路の整備

コミュニティバスの不便解消

治安の確保

土地区画整理の事業実施など

## ②グループ：生活道路環境分科会

### 南部地域の課題

道路が狭い  
①石神道

都市計画道路  
①都市計画道路3・4・3号線の見直し  
(崖線との重複)  
②都市計画道路3・3・15号線の整備

コミュニティバスの不便  
①国立駅に行けない

農地と緑の保全

基盤整備  
①生活している人の意向が重要

### 手段・方法

- ・赤道の付け替え等の活用
- ・道路整備の優先順位化

- ・用途や目的にあったルート設定
- ・北ルートへの乗り継ぎ

- ・残すべき農地は残す

### 南部地域の目標・将来像

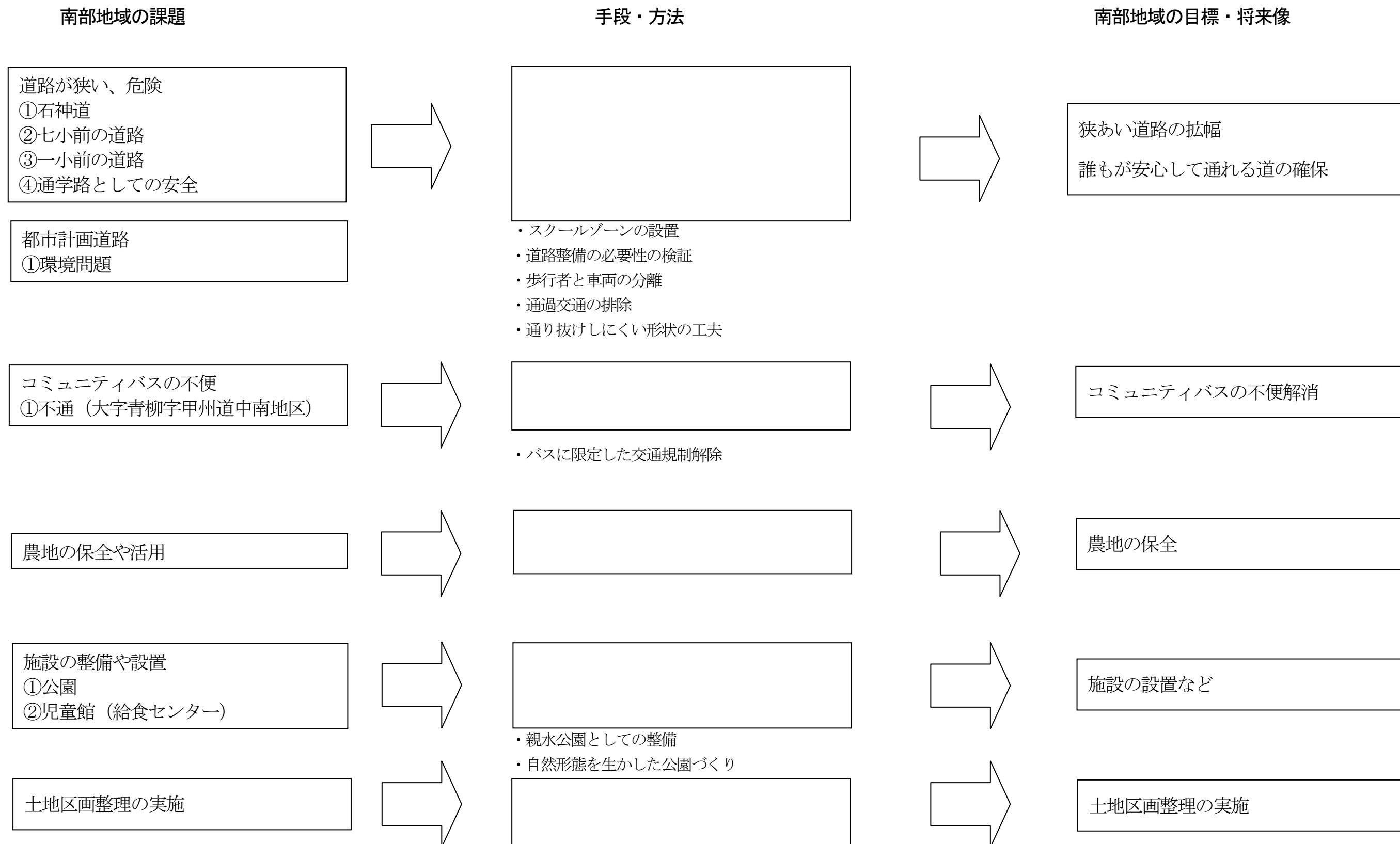
狭あい道路の改善を最優先  
都市計画道路の整備

コミュニティバスの不便解消

農地の保全

生活基盤の整備

### ③グループ：生活環境分科会



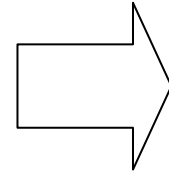
#### ④グループ：生活環境分科会

##### 南部地域の課題

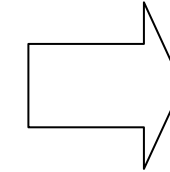
##### 手段・方法

##### 南部地域の目標・将来像

道路が狭い、危険  
①石神道  
④通学路としての安全

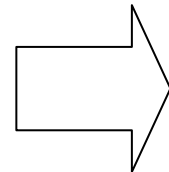


- ・歩行者と車両の分離
- ・一方通行や通行止めの交通規制

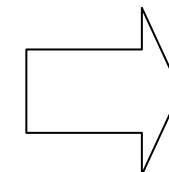


車両、自転車、歩行者が通行できる道路

バスの不便  
①運行不便（本数、最終時間）  
②不通（南部の東側地域）

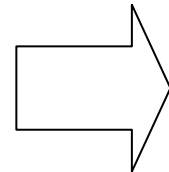


- ・バスに限定した交通規制解除

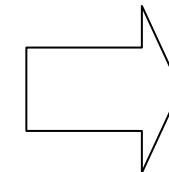


コミュニティバスの不便解消

自然環境の保全  
①緑  
②農地  
③用水  
④散策路

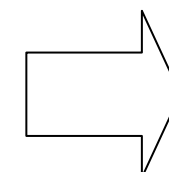
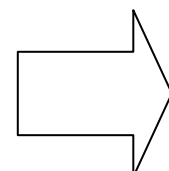


- ・残す地区と整備する地区の明確化
- ・何らかの規制や区域の指定などが必要
- ・ハケ周辺の整備
- ・農業作業の体験教育



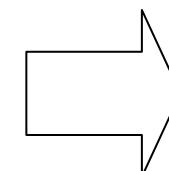
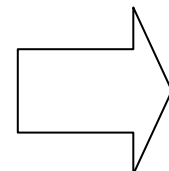
自然環境の保全

施設の整備や設置  
①自然を生かした遊び場  
②スポーツ施設  
③プール



施設の設置など

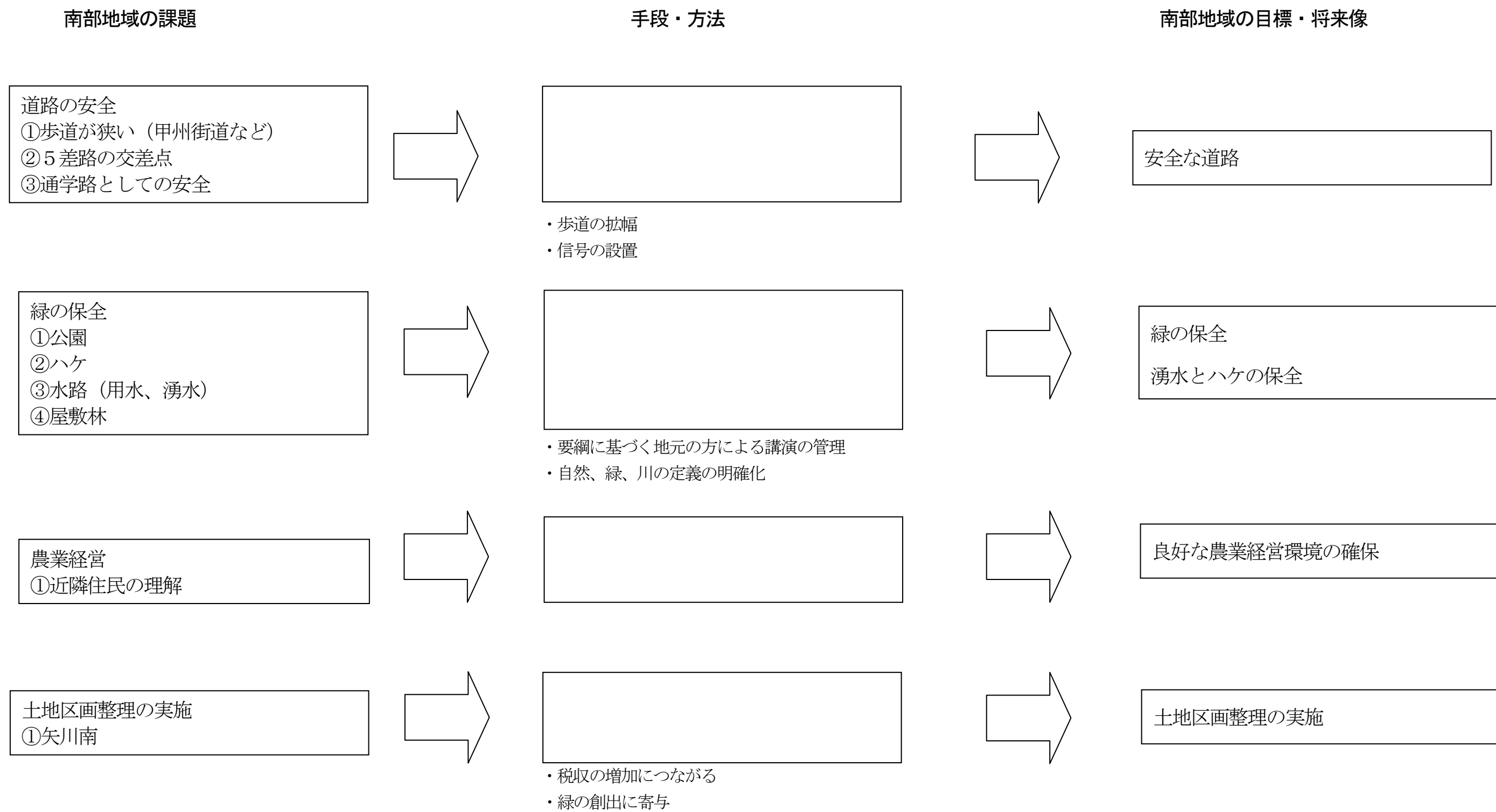
防犯  
①企業等が多いので夜には治安が悪い  
②ハケ付近で街灯が少ない



治安の確保



## ⑤グループ：自然環境分科会



## ⑥グループ：子育て環境分科会

